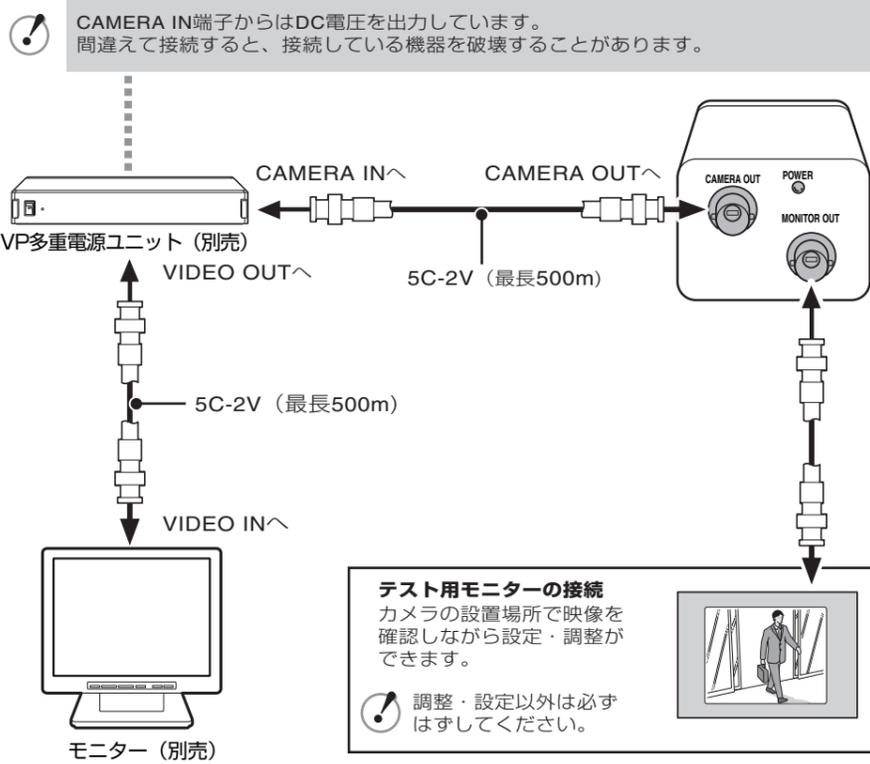


VP多重電源ユニットと接続する

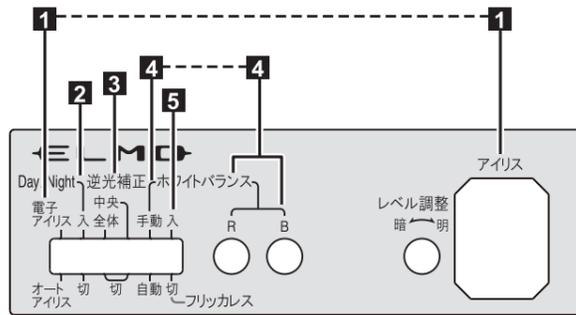


- 接続ケーブルは5C-2V同軸ケーブルをご使用ください。指定したケーブル以外を使用すると、映像や同期信号が減衰して正しく伝送されません。接続する機器間の距離が短い場合は、3C-2V同軸ケーブルも使えますが、配管や空中配線には使用しないでください。
- モニターは、色合いなどを正しく調整してください。

■カメラの設定・調整

本機はすぐに設置できるようあらかじめ出荷時に調整されています。使用条件によっては適正でない場合がありますので、必要に応じて設定・調整をおこなってください。うまく調整できない場合は、お買い上げ販売店(工事店)にご相談ください。

■側面スイッチとダイヤル



1 アイリス

電子アイリス マニュアルまたは固定アイリス レンズ使用時 (屋内使用)	オートアイリス オートアイリスレンズ使用時

- 電子アイリス：**
- レンズの絞りは開放 (最小F値) にしてください。
 - 蛍光灯の照明下で被写体がちらつくことがあります。このような場合は蛍光灯を白熱灯に交換するか、レンズをオートアイリスレンズに交換して電子アイリスに設定してください。
 - レンズに入る光が明るすぎると映像が正しく表示されない場合があります。このような場合は手でレンズの絞りを調整してください。
- オートアイリス：**
画面全体が暗すぎたり明るすぎたりする場合は、レベル調整ダイヤルで調整してください。
- 暗 (左回り)：画面全体を暗くします。
 - 明 (右回り)：画面全体を明るくします。

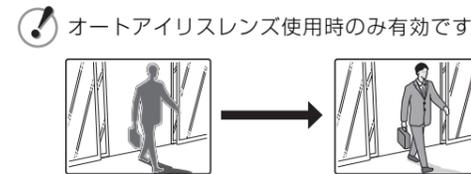
2 デイナイト (Day/Night)

☾ 白黒 カラー ☀

↑ 切換照度

入	切
周囲が暗くなると、白黒に自動的に切り換ります (近赤外線に感度はありません)	カラー映像のみ

3 逆光補正



全体 (多分割評価測光) 画面全体を逆光補正します	中央 (中央重点測光) 画面の中央部分を逆光補正します	切
(敏感)	(標準)	

- 測光の感度を強くしたい場合は、多分割評価測光を“敏感”に設定してください。
- 被写体の背景が極端に暗い場合は、中央重点測光に設定してください。

4 ホワイトバランス

手動	自動

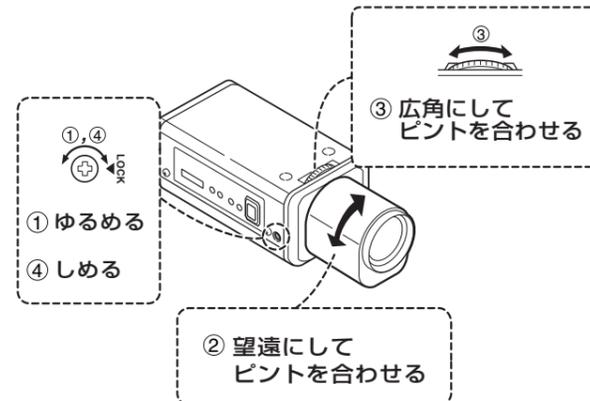
R B 右に回すとそれぞれの色味が増します R=赤、B=青

5 フリッカーレス

入	切
東日本地方 (電源周波数50Hz) などの蛍光灯照明下でのちらつきを補正します	

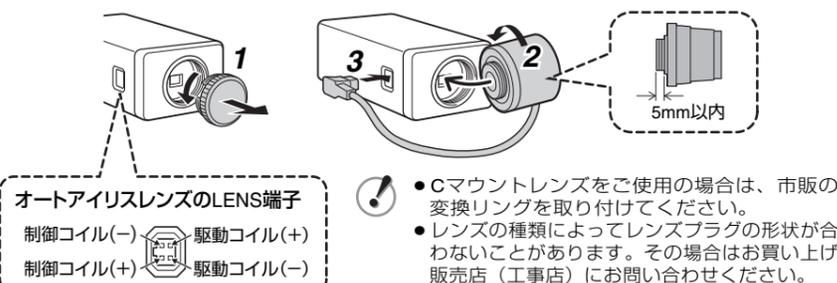
■フランジバック

通常は調整の必要はありません。ズームインレンズ使用時にピントがずれる場合は下記の手順でフランジバックを調整してください。



- 広角から望遠に変えてもピントのずれがなくなるまでステップ②と③を繰り返す。

■レンズの取り付け



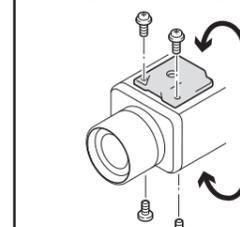
■カメラの取り付け

- 照明など最大被写体照度を超える明るさの被写体を監視すると、スミア (高輝度の被写体の上下、垂直方向に帯状の線が出る現象) が発生します。モニターを見ながら照明の角度などを調整してください。
- カメラ取付台 (市販品) は、カメラ本体と取付台の総重量を考慮して適切なタイプを選び、耐久性のある場所にしっかりと固定してください。

設置場所の注意

- 湿気・ほこりの多い場所や、油煙・湯気が当たる場所に設置すると、火災、感電の原因となることがあります。
- 磁気を持っているものの近くや、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに設置すると、事故、故障の原因となることがあります。

ブラケットは必要に応じて上下に付け替えることができます。



ブラケットの取り付けには、必ず長い方のネジをご使用ください。